

キャラクター名
望月 甘味

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン		ワークス	高校生	カヴァー	高校生
	ノイマン			年齢		16
オプション	覚醒	忘却	衝動	恐怖	初期侵食率	34 %
出自	姉妹	経験	大事故	邂逅	自身	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	0	1	0			1	行動値	8
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	8
精神	6	0	0			6	戦闘移動	13
社会	2	0	2			4	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	4	
運転:			芸術: 音楽	2		知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ポルトアクションライフル	射撃	1r	-	8		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:情報屋	
コネ:噂好きの友人	
応急手当セット	
フォーマル(和服)	
携帯電話	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
Dロイス:特権階級	P	N		
紫吹 要(しづき かなめ)	P 尽力	N 偏愛		
水風 奏弥(みなぎ そうや)	P 好意	N 嫉妬		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
アドヴァイス	2	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 対象のメジャー時、C値-1、ダイス+LV個する。								
弱点看破	1	3	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果: ラウンド間、攻撃力+[LV×3]される。								
勝利の女神	2	4	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果: 対象の判定後、達成値+[LV×3]、1ラウンドに1回のみ								
支援射撃	2	2	オート	効果参照	単体	自動	-	
効果: 対象の判定直前、ダイス+LV個、1ラウンド1回まで								
戦術	1	6	セットアップ	視界	シーン(選択)	自動	-	
効果: 対象のこのラウンド中のダイス+LV個								
究極鑑定	1	-	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果: アイテム1つを分析								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

紫吹 要の姉妹として誕生した。
 但し、イレギュラーが怒ってしまったのか…その力があまりにも不安定だったためか、二人の能力に極端に差が出てしまっている。
 甘味の場合、攻撃的な遺伝子がそっくりそのまま抜け落ちてしまったのだ。
 単に攻撃的と言っても、それは性格という問題ではない。
 普通ならクロスブリードとして生誕するはずだったが、この子は1つのシンドロームしか保有しなかったのだ。
 更に、シンドロームとして生かせる技能も攻撃性を持つモノは全くなかったのだ。
 ここまでアンバランスな彼女は明確な「失敗作」と銘打たれた。
 そしてその事実を本人は知らない。(正確にはその途上で記憶から抹消された。)

但し、支援(バックアップ)と言う見解からすればその能力は他に類を見ないほど大きく、直接的な戦力として駆り出される事は中々ないが、
 そういったサポート的な役割においては誰もが信頼を寄せているほどだ。
 その為、支援班としては相当上の位に位置づいている。(特権階級)
 彼女自身から陣頭指揮を執ることはまずないが、彼女の参加したミッションでは相当な成果を収めているとの事だ。
 紫吹とは勿論、水風とも特に付き合いが長く、最低限の訓練をさせてもらっている(「支援射撃」に必要な銃の力量 等)
 紫吹とは姉妹の立場ながら、一人突っ走っていくところを心配しつつ、時に抑制役となりながら見守る立場になっている。
 その際どうしても、自身に戦える力がないことに悲しさを感じることもあるらしいが、前面にはなるべく出さないようにしているらしい。
 ※正義感があるという訳ではないが、目の前で人が死んでしまう事が怖いと思っており、いざと言う時には自分の命も顧みない。